



# せんしょう苑 望洋荘 便り

第124号  
平成26年  
3月発行

## 初心不可忘(初心忘るべからず)

社会福祉法人りんさく福祉会

理事長 須田 晃

「成功は最低の教師だ・・・」これは二十世紀最大のビジネス成功者の一人である、ビル・ゲイツの言葉です。その理由を、ゲイツは「賢い人間をたぶらかして、失敗するわけがないと思わせてしまう」と後に述べています。成功に酔いしれて進歩向上を忘れると衰退を招くということでしょう。この言葉は、室町時代の能役者・能作者である世阿弥の著書「花鏡」に述べられている「初心忘るべからず」と通じるところがあります。この言葉は「最初の稚拙さを忘れることが進歩向上を阻む」という戒めであり、「未熟だった頃を忘れずに努力すること」の大切さを説いているのでしよう。そして、彼は続けて忘れてはならない初心には次に述べる三ヶ条があると言っております。

「是非初心」 (是非とも初心忘るべからず)  
「時々初心」 (時々初心忘るべからず)  
「老後初心」 (老後の初心忘るべからず)

一つ目は、青少年期の未熟さを忘れずに精進すること。二つ目は地位や年齢が上がっても、「今が一年生」とつねに上を目指して、初心に帰ること。

三つ目は、老年においても物事に完成はないとして、常に初心の心で磨きをかけていくことを述べています。この世阿弥の精神を、先のビル・ゲイツの言葉に置き換えるなら、「失敗こそ最高の教師だ」「何故なら、未熟な段階を心の留め、常に謙虚に向上しようとするから」となるのでしょうか。ある意味で成功と失敗が介護の仕事の一面の様な気がします。成功した時に気を引き締める為には勿論、逆に失敗した時もこの言葉を思い出せば前向きに考える事ができるでしょう。

今年は午年です。「午」は陰陽の陽の極地を表し、太陽が最も高く上がった状態を示します。また、頂上まで上り詰めたものが、やがて陰に傾き始めることも意味している、とも言われます。「初心忘るべからず」の謙虚な姿勢で仕事に取り組み、「午」の勢いに乗るか、それとも、下降の波に乗るか。これは、私たちの心が次第でしょう。望洋荘やせんしょう苑の開設の日の意気込みと、多くの方々からの寄せられた厚意を忘れるから、少しの困難にも、気をくじかせてしまうのです。終始一貫ということは、成功の秘訣であるが、これが出来ないのは、初心を忘れるからです。

初心と共に、恩を思い起こすことで、時代の波に翻弄されないエネルギーが湧いてくるはず。そのエネルギーで、職員の皆さんと共に素晴らしい一年にしたいものです。



白梅…バラ科サクラ属

奈良時代以前に「花見」といえば、ウメを指すことの方が多かった。平安京御所の紫宸殿の前の左近のサクラと右近のタチバナも創建当初は、桜ではなくウメである。ウメは古里の静かな美しさと文化的郷愁の花となり、和歌や能に取り上げられることになる。



## 介護老人福祉施設 望洋荘

### 誕生会

三月九日(日)午後二時より、塩屋岬ホールにて誕生会が行われました。今回は誕生日が同じ入居者様が三名おりました。施設長からのプレゼントが贈呈された後、ジュースで乾杯しました。お菓子を召し上がりながら『演歌の花道』をスクリーンに映しまして鑑賞しました。これからも元気で長生きして下さい。



### おひな祭

笑顔でひな祭り



### 施設内研修

第2回

安全対策委員会勉強会  
危険を予知する能力と危険に対する感受性を高め  
事故を未然に防げるように  
(KYT)をグループにて  
実施しました。





## 地域密着型介護老人福祉施設 せんしょう苑

### 「三喜流 実千和会」様 ボランティアに来苑

三月二十三日(月)午後二時から、みまや広場にて、入居者様のご家族が代表を務める「三喜流 実千和会」様が三月生まれの入居者様の誕生会をかねて、踊り・マジックショー・腹話術などを披露くださりました。皆様方が艶やかな着物姿で登場して、花笠音頭や黒田節など全九曲の華麗な踊りをご披露くださいました。また、マジックショーや腹話術では、入居者様方を驚かせたり、笑わせたりと会場を和ませてくださいました。最後は、「いわき踊り」を入居者様や職員も一緒に参加し踊りました。終始笑顔がこぼれる素敵な一日となりました。

「三喜流 実千和会」の皆様、ありがとうございました。



### ひな祭り

三月三日は「ひな祭り」。かなり前から、みまや広場には職員が悪戦苦闘しながら……組み立てた雛人形が飾られ、施設内に華が添えられました。雛人形を見入っていらつしやる入居者様に「お雛様かわいいですね」と声を掛けると、「そうだね。かわいいね。」「家にももう少し小さいのがあったんだよ。」「などと懐かしんでおられました。

この日は昼食に「ちらし寿司」、おやつには「桜餅」と「ひなあられ」、そして正月にも好評だった「甘酒」を提供しました。年に一度の女性のお祭りということもあり、みなさんご馳走を美味しくそうに頬張りながら、とても喜んでいました。



## 花見の季節

近頃、連日テレビでは、桜の開花情報や花見を楽しむ人達の様子が放映されています。桜は日本全国に広く見られる樹木ですが、その花は春の一時期に一斉に咲き競い、わずか二週間足らずで散つてしまいます。可憐な花の美しさ、開花期間の短さ、散り際の豪華さが、日本人の心に春の訪れを強く印象づけています。しばしば人の命のはかなさになぞられることもあります。

花見の席では、花見団子・花見弁当・花見酒を愉しむのが一般的です。この風習は、アジアや欧米などの国でも行われています。

花見の風習が広く一般的に広まっていたのは江戸時代といわれています。江戸で最も名高かったのが忍岡（しのぶがおか）で、天海大僧正によつて植えられた寛永寺の桜ですが、格式の高い寛永寺で人々浮かれ騒ぐことは許されていませんでした。そのため、徳川吉宗が享保年間に浅草（墨田川堤）や飛鳥山に桜を植えさせ、庶民の行楽を奨励したのが始まりとされています。

その背景には、吉宗が「生類憐みの令」以降途絶えていた鷹狩を復興させたことで、狩場周辺の田畑をあらすこともあり、その地域の人達に収入をもたらすように、狩場周辺に桜の木を植え、多くの人達が花見に訪れるようにして、その地域の人達の生活を安定させたと言われています。

もうすぐ、いわきでも桜の花が見ごろとなります。皆様もぜひ花見に行つて、満開に咲いた花の美しさ・散り際の豪華さを体感してみたいかがでしょうか。

### 【四月の行事予定】

#### 望洋荘

四月十日（木）午前十時より

「お花見みさき公園」 勿来ユニット

四月十二日（土）午前十時三〇分より

「お花見みさき公園」 豊間永崎ユニット

四月十一日（金）午前九時より

「新人研修」 会議室

四月二七日（日）午後一時三〇分より

「家族会総会」 塩屋岬ホール

### 【四月のお誕生日】

#### 望洋荘

四月 四 日（金）薄磯ユニット

佐藤勝明 様（九十一歳）誕生日

四月 八 日（火）薄磯ユニット

鈴木シメ 様（九十九歳）誕生日

四月 十四 日（月）四倉ユニット

渡邊ハツ子 様（九十二歳）誕生日

### 【四月の行事予定】

#### せんしょう苑

四月 七 日（月）午前九時三〇分より

「お花見（小島公園）」 みまや東ユニット

四月 九 日（水）午前九時三〇分より

「お花見（小島公園）」 みまや南ユニット

四月 二六 日（土）午前十時より

「お花見（長町公園）」 みまや西ユニット

### 【四月のお誕生会予定】

#### せんしょう苑

四月 一 日（火）みまや南ユニット

関野 誠美 様（九〇歳）誕生会

四月 二八 日（月）みまや東ユニット

大内 トヨ子 様（九二歳）誕生会

#### 編集後記

『せんしょう苑・望洋荘』便り

平成二十六年三月三十一日発行

発行所 いわき市平豊間字合磯三十九番地

社会福祉法人 りんさく福祉会

地域密着型介護老人福祉施設 せんしょう苑

電話（0246）38-6331

介護老人福祉施設 望洋荘

電話（0246）55-7373